



半袖から 一気にジャンパーへ。  
秋はどこに行ったのか?と 寂しく思っていると、  
「はい どうぞ」とくれたのは、どんぐり、赤い実、イチヨウの葉・・・  
子どもはちゃんと、秋を見つけていました。

### ともにコロナ禍を乗り越える

NPO 法人子育てサポートきらら  
代表理事 井上明子

小平市で子育て支援を始めてから 20 余年がたちました。

思えばコロナ禍が広がった一年半ほど前は、姿が見えない相手に恐怖を覚え、活動をどうしたらよいのか今までにない不安に駆られました。

緊急事態宣言は解除されましたが、すぐに以前のような生活に戻れるはずもなく、小さなお子さんを抱えたご家庭は安堵しつつも今なお不安な気持ちで過ごされています。

きららではそのご家庭の状況の変化や困りごとをじっくり聴き、気持ちによりそうことから支援がスタートします。コロナ禍で仕事がりモートになり、里帰り出産は遠慮して、しかも親族に産後の手伝いも頼み辛い。さらに子育て広場等の利用に制限がかかり家庭以外に行き場がなくなったことなどで孤独や不安を感じても吐き出す場が無くなっていることがよくわかりました。

産後支援ではもちろん家事援助や沐浴をおこないますが、「話す」ことが一番大切なのだと思える場面に出会います。話し相手になることで母親が涙することができ、不安の軽減となり、心が安らかくなっていく様子が見られるのです。

「何も否定しないで聞いてくれた」「大人と話せた」「ネットの情報でなく、目の前で赤ちゃんのお世話をみることで安心できた」そんな言葉をいただきました。これはスタッフにとってもこの時期に支援に向かうお守りになりました。

この期間、支援を継続できているのは、まずスタッフ一人ひとりが感染防止対策をしっかりとっていること、そして利用者さんのご協力もありがたいことです。

また、積み重ねてきた活動があったからこそ行政への相談もスムーズにできています。

それからピッコロをはじめとした、地域で活動する団体にも相談させていただきました。この時期は困難を乗り越えていくのには、人のつながりであることを改めて認識し感謝する期間となりました。

そして、コロナ禍においてお休みしていた広場、いよいよ 10 月からは新しく「きらら親子広場」を公民館でスタートしました。広場ではゆったりとおしゃべりをして、親子が笑顔で帰っていく様子にほっとする日常を感じました。

まだ油断はできませんが、これまでに培った感染対策を新しい力にして、これからも丁寧な支援を継続していきたいと思えます。



## 理事会/責任者会議報告

2021 年度半期(2021.4.1~9.30)の全事業の活動の振り返りをいたしました。『活動の成果』、『課題に対しての対策』を出し、関わっている人と共有し改善に繋げていきます。

失敗やうまくいかないこともあります。そこは課題として取り上げ、対策を講じることで同じことを繰り返さずに済むようになります。各事業は一緒に活動する仲間と振り返りし、責任者会議で報告します。

10/19 の責任者会議においては、他の事業の報告も参考にしながら、自事業の参考にできるところや協力し合えるところを深く話し合うことができました。半期事業報告は、10/30に開催された第61回理事会においても報告しました。

理事会においては、4/1 から指定管理者となった学童クラブの状況の説明、東京女子医科大学からの新たな事業委託の件、子どもの居場所づくりについて進捗状況と「2022 年日本財団第三の居場所」事業の助成金申請についても議題にあげ、進めていくことになりました。

2022 年度から八小学童クラブ・中清戸学童クラブ・清瀬小学童クラブ・十小学童クラブの指定管理者として選定された旨、報告しました。2022 年度の学童クラブについては 12 月の市議会で正式に決定となります。

引き続き  
ご協力ください

会員の皆さまには感染対策にご協力いただき、心から感謝いたします。

社会の状況は少しずつ変わってきています。初めは訳の分からない感染症で亡くなったという報道が流れ、リスクの高い感染症に怖いという思いになっていました。今年に入り多くの大人が予防接種をし、今(11/3)は、感染者も少なくなっております。街の中も少しずつ日常が戻って来ているようですが、病名の分からない病児の預かりは難しい状況です。今しばらくはチェックリストを使用いたします。



## ホームビジター養成講座、3 名の方が修了しました

無事に 7 日間の研修を終えることができました。一人ひとりの感染対策のご協力のお陰と感謝いたします。今回、初めて学生さんが全ての講座に参加しました。

学生さんは、ビデオでの映像でイメージが出来た、相手に寄り添い理解するという点で難しいと思っていたが理解しようとするのが大切と学んだ等の感想がありました。

講座ごとに参加者同士が仲良くなっていき、自分の育ちや思いを話すうちに温かい雰囲気が生まれていきました。



### 【受講者の皆さんの感想】

- 少数で学生さんもいてお互いの考え方やそれぞれの人生について知ること講座は大変楽しかったです。自分を振り返りながら人の話もお聞きし、自分を見つめ直す機会になったと思います。今後、実際の事例検討や新しいルールや考え方などあれば共有させていただければと思います。(Yさん)
- 念願の講座が受けられ、無事に終了を迎えられてとても嬉しいです。早く現場に立ちたいです。本日まで丁寧にお付き合いくださいましたオーガナイザーの皆さん、ありがとうございます。今後、ホームビジター同士で困りごとなど話せる機会があると嬉しいです。(Mさん)
- 今、多くのことを学び充実した気持ちです。テストということで緊張していますが、自分の言葉で書いてみることで、分かっていること、不足していることが具体的に良かったです。ホームスタートの活動で、お母さんを不快にさせないように、子どもを尊重してと思うものの何か失言したりしてしまいそうで不安があります。一緒に受講した方の温かいムードのおかげでとてもリラックスして受講出来てよかったです。(Tさん)



講師：小宮しのぶさん

10月24日(日)にK-net 講座「パパと遊ぼう」を開催し、9組の親子が参加しました。講師は小宮しのぶさんで、お子さんの様子に合わせて、次々楽しい遊びを展開してくれました。バスタオル遊びでは、タオルを巻いて転がしたり、上にお子さんを乗せて引っ張ったり。パラバルーン遊びでは、中に入ったり、上に乗って波乗りのように遊んだり。パパ達は我が子を楽しませようと大奮闘!! 中には自由気まま(?)な我が子を追いかけ必死のパパも。でも、みなさん、お子さんが笑顔を見せると嬉しそう、パパも自然に笑顔♪でした。バスタオル遊びは家でもできるので、やってみてくださいね。

最後短時間でしたがパパ同士で交流。育休中で長い時間お子さんを見ているパパ、土日しかなかなか関われないパパ、お料理以外はやりますというパパ、それぞれ。パパ同士が集まる機会はなかなかないので、集まりがもっと欲しいという声も数名の方からありました。

◇パパの感想から…「リトミックなどの音楽+体を動かすのが大好きなので楽しそうにしていたよかったです。土日でこのようなイベントをたくさんしていただくと奥さんも休めるのでお願いしたいです。周りのお父さんも家事をたくさんしていることが知れたので家でえらぶらないようにします。」



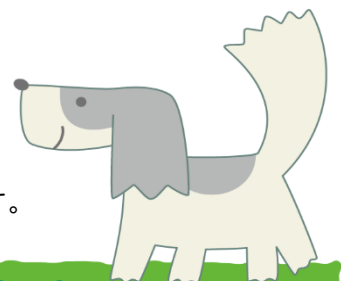
## 会員の声

「広がり続けるピッコロとの関わり」

両方会員 M/O さん

私達家族が武蔵野市から清瀬市に引っ越して4年が経とうとしています。その時2歳だった長女は来年小学生、清瀬で出産した次女は3歳になり、時の流れを実感しています。

知り合いがほとんどいない清瀬で少しでも関わりを増やしたいと思い、すぐにホームスタートに申し込みました。初めて我が家に来て下さったAさんと楽しくお話しながら、長女と遊ぶ時間は癒やしでした。自宅から少し遠くに行くのをためらっていた公園をAさんがご案内して下さいた時は、一気に世界が広がった気がしました。その後も、ファミリーサポート、養育支援、リフレッシュ講座、K-net、つどいの広場と、どんどんお出かけや交流の範囲が広がり、清瀬での生活が日々豊かに彩られてきた4年間でした。数えきれないほどピッコロさんのお世話になり、自然と提供会員にもなりたいたいと思うようになったので、今年念願の提供会員に登録させて頂きました。ピッコロさんの集まりや、提供会員の皆様の暖かく気取らない雰囲気が大好きで、私もいつか提供会員としての活動が出来るようになった際には、そんなピッコロさんの素敵な雰囲気を持てたら良いなあと思っています。いつも本当にありがとうございます。



《会員状況 2021.11.1 現在》 正会員 78 名・準会員 94 名・賛助会員 14 名 (団体 2 名・個人 12 名)

◇2021 年度 3,000 円以上寄付者 (あいうえお順)・・・ありがとうございました。

\*\*\*\*\*

♥法人会員♥



新鮮こだわり中国料理

同心居



(株)関工務店



\*NPO の活動を維持していくため、ピッコロでは寄付を募っています。事務所にぼち袋も用意していますが、直接お振込みくださる方もいらっしゃいます。会員の皆さんに限らず、お知り合いの方へもお声掛けいただくと嬉しいです。お気持ちをお願いします。

【寄付お振込先】 ゆうちょ銀行【口座名】 子育てネットワーク・ピッコロ【口座番号】 00190-6-602187

9 月～10 月の動き	— これからの活動予定 —
○ピッコロ △K-net、つどいの広場	◆ファミサポ HS=ホームスタート HV=ホームビジター
9/2(木)○定例会	11/1(月)9:15～ ◆調整会議(市役所) 9:30～△K-net 運営会議(事務所) 13:00～ △つどいの広場調整会議(元町つどい)
9/3(金)○主任会議(事務所)	11/4(木)9:30～ ○養育支援ヘルパー養成講座(生涯学習セン 6F 会議室 2) (～12/2)
9/4(土)○ルーム職員会議	11/5(金)10:00～・11:00～ ○定例会(けやきホール第 3 会議室)
9/6(月) ◆調整会議 △K-net 運営会議 △つどいの広場調整会議	11/6(土)9:30～ ○新学童保護者会(八小・十小)
9/8(水) HS ホームビジター養成講座(～10/20)	11/7(日)9:30～ ○新学童保護者会(中清戸・清小)
9/10(金)△K-net 子育てひろば	11/8(月)13:00～ HS 産前産後支援養成講座(消費生活セン会議室 1・2)
9/14(火) ◆3～4 か月健診(ファミサポ説明)	11/9(火)9:30～ HS 産前産後支援養成講座(消費生活セン会議室 1・2) 12:00～ ◆3～4 か月健診(ファミサポ説明) (健康センター)
9/15(水)OK-net 中里ひろば	11/12(金)9:30～ △K-net 子育てひろば(アイレック会議室)
9/28(火)△K-net リフレッシュ講座	11/16(火)10:00～ ○女子医大スキルアップ研修(オンライン)
10/1(金)○学童クラブ第三者による子ども保護者ア ンケート実施 △K-net 子育てひろば ◆保育サービス講習会開始(～10/26)	11/19(金)10:00～ ○学童職員意見交換会(コミプラひまわり講座室)
10/4(月) ◆調整会議/△K-net 運営会議 △つどいの広場調整会議	11/26(金)9:30～ △K-net リフレッシュ講座(消費生活センター)
10/5(火)○正会員のつどい	11/27(土)14:00～ HS ビジターデー (オンライン)
10/7(木)ODD スキルアップ研修会	11/28(日)14:00～ ○養育支援公開講座「精神的な課題を持つ家庭への 支援」(生涯学習セン 6F 講座室 2)
10/12(火) ◆3～4 か月健診(ファミサポ説明)	12/1(水)10:00～・11:00～ ○正会員(けやきホール第 3 会議室)
10/13(水)△K-net 中里ひろば	12/5(日)9:30～・11:00～ ◆ファミサポ全体交流会(生涯学習セ講座室 1) 10:00～OR4 学童クラブ職員勉強会(けやきホールセナ1階)
10/15(金)○学童クラブ勉強会	12/6(月)9:15～ ◆調整会議(市役所) 9:30～△K-net 運営会議(事務所) 13:00～ △つどいの広場調整会議(元町つどい)
10/18(月)△おんらいんしゃべりば@元町つどい	12/10(金)9:30～ △K-net 子育てひろば(アイレック会議室)
10/19(火)○責任者会議 ○運営委員会(四小学童クラブ)	1/5(水)9:15～ ◆調整会議(市役所) 9:30～△K-net 運営会議(事務所)
10/20(水)○運営委員会(梅園学童クラブ)	1/6(木)10:00～・11:00～ ○定例会(けやきホール第 3 会議室)
10/21(木)○運営委員会(清明小学童クラブ)	
10/22(金)△ K-net 子育てひろば	
10/24(日)△ K-net パパと遊ぼう!	
10/30(土)○第 61 回理事会	

《編集後記》

小学生が公園で遊んでいる。夕方、部活帰りの中学生が数人戯れ笑う声が聞こえる。それぞれマスク越しだがこちらも嬉しくなる。

十一月は児童虐待防止推進月間。「子どもの人権」を考える。守るなどと研修会でテーマになる。大人は本当に子どもの人権について理解しているだろうか。

「子どもの権利条約」は、子どもの基本的な人権を国際的に保障するために定められた条約。

一つには、生命、生存及び発達に対する権利(命を守られ成長できること)、そして、子どもの最善の利益(子どもにとって最もよいこと)、三つ目に子どもの意見の尊重(意見を表明し参加できること)、四つ目に差別の禁止(差別のないこと)

不足があれば学ぶ。一月に北島尚志氏を講師にピッコロ支援者は子どもの権利条約を学ぶ。